



平成 18 年 12 月 12 日

会社名 株式会社東理ホールディングス  
 コード番号 5856  
 代表者名 代表取締役社長 福村 康廣  
 問合せ先 常務取締役経営企画室長 忍田 登南  
 TEL (03) 3548 - 1014

(訂正・数値データ訂正あり)平成 19 年 3 月期 中間決算短信(連結)

平成 18 年 11 月 15 日 15 時 30 分に発表した表記開示資料について訂正がありましたのでお知らせいたします。なお、訂正箇所は\_\_\_\_\_を付して表示しております。同様に、数値データの一部に誤りがありましたので、訂正後の数値データを添付いたします。

訂正箇所

平成 19 年 3 月期中間決算短信(連結)

1. P1、2 表紙  
親会社における当社の議決権比率、(1)連結経営成績、(2)連結財政状態
2. P2 経営方針 6.親会社等の関する事項(中間短信添付4ページ)
2. P3 経営成績及び財政状態(中間短信添付6ページ、7ページ)
3. P4 中間連結貸借対照表(中間短信添付10ページ)
4. P5 中間連結損益計算書(中間短信添付11ページ)
5. P6 中間連結株主資本変動計算書(中間短信添付P13ページ)
6. P7 中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更(中間短信添付P19ページ)
7. P8 1株当たり情報(中間短信添付P29ページ)

<訂正前>

親会社等の名称 株式会社エス・サイエンス(コード番号:5721)親会社等における当社の議決権所有比率 20.4%

<訂正後>

親会社等の名称 株式会社エス・サイエンス(コード番号:5721)親会社等における当社の議決権所有比率 21.4%

<訂正前>

(1)連結経営成績

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年9月中間期	306	-	0.33	-
17年9月中間期	1,809	-	2.68	-
18年3月期	2,465	-	3.16	-

<訂正後>

	中間(当期)純利益		1株当たり中間 (当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり 中間(当期)純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18年9月中間期	395	-	0.43	-
17年9月中間期	1,809	-	2.68	-
18年3月期	2,465	-	3.16	-

(2) 連結財政状態

<訂正前>

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	29,915	19,172	62.2	20.85
17年9月中間期	17,461	12,832	73.5	16.89
18年3月期	33,610	24,024	71.5	25.70

<訂正後>

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
18年9月中間期	29,915	19,083	61.9	20.75
17年9月中間期	17,461	12,832	73.5	16.89
18年3月期	33,610	24,024	71.5	25.70

## 1. 経営方針

中 略

### 6 親会社等に関する事項

(1) 親会社等の商号等

<訂正前>

(平成18年9月30日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
株式会社エス・サイエンス	当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社	20.4	株式会社東京証券取引所 市場第一部

<訂正後>

(平成18年9月30日現在)

親会社等	属性	親会社等の議決権所有割合 (%)	親会社等が発行する株券が上場されている証券取引所等
株式会社エス・サイエンス	当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社	21.4	株式会社東京証券取引所 市場第一部

## 2.経営成績及び財政状態

### 1.経営成績

当中間連結会計期間の概況

<訂正前>

当中間期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景とする設備投資や雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の堅調な民需に支えられた景気の回復が持続しました。

このような状況のなか、当社グループの当中間期の業績は、酒類製造事業および不動産事業が堅調だった一方、ダイカスト事業および食品流通事業の業績回復が下期以降にずれ込んだこともあり売上高 155 億 9 千 3 百万円 (前中間連結会計期間 79 億 8 千万円 95.4%増) 利益面につきましては、経常損失 1 億 3 千 8 百万円 (前中間連結会計期間は経常利益 19 億 2 千 7 百万円)、中間純損失 3 億 6 百万円 (前中間連結会計期間は中間純利益 18 億 9 百万円)となりました。

<訂正後>

当中間期におけるわが国経済は、好調な企業収益を背景とする設備投資や雇用・所得環境の改善に伴う個人消費の堅調な民需に支えられた景気の回復が持続しました。

このような状況のなか、当社グループの当中間期の業績は、酒類製造事業および不動産事業が堅調だった一方、ダイカスト事業および食品流通事業の業績回復が下期以降にずれ込んだこともあり売上高 155 億 9 千 3 百万円 (前中間連結会計期間 79 億 8 千万円 95.4%増) 利益面につきましては、経常損失 1 億 3 千 8 百万円 (前中間連結会計期間は経常利益 19 億 2 千 7 百万円)、中間純損失 3 億 9 千 5 百万円 (前中間連結会計期間は中間純利益 18 億 9 百万円)となりました。

### 2財政状態について

中 略

なお、当社グループのキャッシュ・フローのトレンドは次のとおりとなります。

<訂正前>

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
自己資本比率 (%)	73.5	<u>62.2</u>	71.4
時価ベース自己資本比率 (%)	396.0	149.2	186.4
債務償還年数 (%)	412.0		
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	45.3		

<訂正後>

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度
自己資本比率 (%)	73.5	<u>61.9</u>	71.4
時価ベース自己資本比率 (%)	396.0	149.2	186.4
債務償還年数 (%)	412.0		
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	45.3		

## 中間連結貸借対照表

< 訂正前 >

科目	前中間連結会計期間末	当中間連結会計期間末	(単位:千円未満切捨) 前連結会計年度の 要約連結貸借対照 表
	(平成17年9月30日現在)	(平成18年9月30日現在)	(平成18年3月31日現在)
(負債の部)			
<b>流動負債</b>	(3,047,468)	<u>(8,985,677)</u>	(7,455,504)
	<b>中略</b>		
未払法人税等	32,126	<u>98,270</u>	143,927
	<b>中略</b>		
<b>負債合計</b>	4,556,152	<u>10,742,588</u>	9,504,838
	<b>中略</b>		
(純資産の部)			
<b>株主資本</b>			
1 資本金	-	11,995,800	-
2 資本剰余金	-	11,617,968	-
3 利益剰余金	-	<u>849,822</u>	-
4 自己株式	-	2,388,966	-
<b>株主資本合計</b>	-	<u>20,374,979</u>	-
評価・換算差額等			
他有価証券評価差額金	-	1,757,504	-
評価・換算差額等合計	-	<u>1,757,504</u>	-
少数株主持分	-	555,465	-
<b>純資産合計</b>	-	<u>19,172,941</u>	-
<b>負債純資産合計</b>	-	<u>29,915,529</u>	-

< 訂正後 >

科目	前中間連結会計期間末	当中間連結会計期間末	(単位:千円未満切捨) 前連結会計年度の 要約連結貸借対照 表
	(平成17年9月30日現在)	(平成18年9月30日現在)	(平成18年3月31日現在)
(負債の部)			
<b>流動負債</b>	(3,047,468)	<u>(9,074,793)</u>	(7,455,504)
	<b>中略</b>		
未払法人税等	32,126	<u>187,386</u>	143,927
	<b>中略</b>		
<b>負債合計</b>	4,556,152	<u>10,831,704</u>	9,504,838
	<b>中略</b>		
(純資産の部)			
<b>株主資本</b>			
1 資本金	-	11,995,800	-
2 資本剰余金	-	11,617,968	-
3 利益剰余金	-	<u>938,938</u>	-
4 自己株式	-	2,388,966	-
<b>株主資本合計</b>	-	<u>20,285,863</u>	-
評価・換算差額等			
他有価証券評価差額金	-	1,757,504	-
評価・換算差額等合計	-	<u>1,757,504</u>	-
少数株主持分	-	555,465	-
子会社の所有する親会社株式	-		-
<b>純資産合計</b>	-	<u>19,083,824</u>	-
<b>負債純資産合計</b>	-	<u>29,915,529</u>	-

# 中間連結損益計算書

< 訂正前 >

(単位:千円未満切捨)

科 目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結損益計 算書
	自 平成17年4月 1日 至 平成17年9月30日	自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日

中略

税金等調整前中間(当期)純利益または税金等調整前中間純損失( )	1,911,108	147,263	2,400,734
法人税、住民税及び事業税	4,848	54,060	92,286
法人税等調整額	78,313	111,643	192,173
少数株主利益又は少数株主損失( )	18,710	6,777	35,069
中間(当期)純利益または中間純損失( )	1,809,235	306,189	2,465,552

< 訂正後 >

(単位:千円未満切捨)

科 目	前中間連結会計期間	当中間連結会計期間	前連結会計年度の 要約連結損益計 算書
	自 平成17年4月 1日 至 平成17年9月30日	自 平成18年4月 1日 至 平成18年9月30日	自 平成17年4月 1日 至 平成18年3月31日

中略

税金等調整前中間(当期)純利益または税金等調整前中間純損失( )	1,911,108	147,263	2,400,734
法人税、住民税及び事業税	4,848	54,060	92,286
過年度法人税、住民税及び事業税	-	89,116	-
法人税等調整額	78,313	111,643	192,173
少数株主利益又は少数株主損失( )	18,710	6,777	35,069
中間(当期)純利益または中間純損失( )	1,809,235	395,305	2,465,552

中間連結株主資本等変動計算書  
 当中間連結会計期間(自 平成18年 4月 1日 至 平成18年 9月30日)  
 <訂正前>

(単位:千円)

	株主資本				株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
平成18年 3月31日残高	11,995,800	11,807,774	667,821	3,060	24,468,336
当中間連結会計期間中の変動額					

中略

中間純損失			___306,189		___306,189
-------	--	--	------------	--	------------

中略

当中間連結会計期間中の変動額合計		189,806	___1,517,643	2,385,906	___4,093,356
平成18年 9月30日残高	11,995,800	11,617,968	___849,822	2,388,966	20,374,979

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年 3月31日残高	444,203	444,203	81,088	24,105,221
当中間連結会計期間中の変動額				

中略

中間純損失				___306,189
-------	--	--	--	------------

中略

当中間連結会計期間中の変動額合計	1,313,300	1,313,300	474,377	___4,932,279
平成18年9月30日残高	1,757,504	1,757,504	555,465	19,172,941

<訂正後>

(単位:千円)

	株主資本				株主資本合計
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	
平成18年 3月31日残高	11,995,800	11,807,774	667,821	3,060	24,468,336
当中間連結会計期間中の変動額					

中略

中間純損失			___395,305		___395,305
-------	--	--	------------	--	------------

中略

当中間連結会計期間中の変動額合計		189,806	___1,606,760	2,385,906	___4,182,472
平成18年 9月30日残高	11,995,800	11,617,968	___938,938	2,388,966	20,285,863

	評価・換算差額等		少数株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計		
平成18年 3月31日残高	444,203	444,203	81,088	24,105,221
当中間連結会計期間中の変動額				

中略

中間純損失				___395,305
-------	--	--	--	------------

中略

当中間連結会計期間中の変動額合計	1,313,300	1,313,300	474,377	___5,021,396
平成18年9月30日残高	1,757,504	1,757,504	555,465	19,083,824

中間連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項の変更

<訂正前>

前中間連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 平成18年4月1日 平成18年9月30日	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
-	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等)	-
	当中間会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成17年12月9日企業会計基準第5号)及び「貸借対照表に純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会平成17年12月9日企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は18,617,476千円であります。	

<訂正後>

前中間連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 明治33年1月0日 平成18年9月30日	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
-	(貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等)	-
	当中間会計期間から「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準委員会平成17年12月9日企業会計基準第5号)及び「貸借対照表に純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準委員会平成17年12月9日企業会計基準適用指針第8号)を適用しております。 なお、従来の「資本の部」の合計に相当する金額は18,528,359千円であります。	

(株当たり情報)

<訂正前>

前中間連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 16円89銭	1株当たり純資産額 20円85銭	1株当たり純資産額 25円70銭
1株当たり中間純利益 2円68銭	1株当たり中間純損失 0円33銭	1株当たり当期純利益 3円16銭
(1株当たり中間純利益の算定上の基礎)	(1株当たり中間純利益の算定上の基礎)	(1株当たり当期純利益の算定上の基礎)
連結損益計算書上の中間純利益(千円) 1,809,235	連結損益計算書上の中間純損失(千円) 306,189	連結損益計算書上の当期純利益(千円) 2,465,552
普通株式に係る中間純利益(千円) 1,809,235	普通株式に係る中間純損失(千円) 306,189	普通株式に係る当期純利益(千円) 2,465,552
普通株主に帰属しない金額(千円) -	普通株主に帰属しない金額(千円) -	普通株主に帰属しない金額(千円) -
普通株式の期中平均株式数(千株) 675,856	普通株式の期中平均株式数(千株) 921,390	普通株式の期中平均株式数(千株) 779,105

<訂正後>

前中間連結会計期間 (自平成17年4月1日 至平成17年9月30日)	当中間連結会計期間 (自平成18年4月1日 至平成18年9月30日)	前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
1株当たり純資産額 16円89銭	1株当たり純資産額 20円75銭	1株当たり純資産額 25円70銭
1株当たり中間純利益 2円68銭	1株当たり中間純損失 0円43銭	1株当たり当期純利益 3円16銭
(1株当たり中間純利益の算定上の基礎)	(1株当たり中間純利益の算定上の基礎)	(1株当たり当期純利益の算定上の基礎)
連結損益計算書上の中間純利益(千円) 1,809,235	連結損益計算書上の中間純損失(千円) 395,305	連結損益計算書上の当期純利益(千円) 2,465,552
普通株式に係る中間純利益(千円) 1,809,235	普通株式に係る中間純損失(千円) 395,305	普通株式に係る当期純利益(千円) 2,465,552
普通株主に帰属しない金額(千円) -	普通株主に帰属しない金額(千円) -	普通株主に帰属しない金額(千円) -
普通株式の期中平均株式数(千株) 675,856	普通株式の期中平均株式数(千株) 921,390	普通株式の期中平均株式数(千株) 779,105